

新泉・和泉地区小中一貫教育校 設置協議会ニュース

第3号

新しい学校の設計者が決まりました

学校建築で区内初の公募型プロポーザル方式で選定

平成 23 年 3 月 26 日(土)、第一次審査(書類審査)で選ばれた 4 者が公開プレゼンテーションを行い、6 名の選定委員の評価により最優秀者に「株式会社 日本設計」が選定されました。

小中一貫教育校のコンセプト

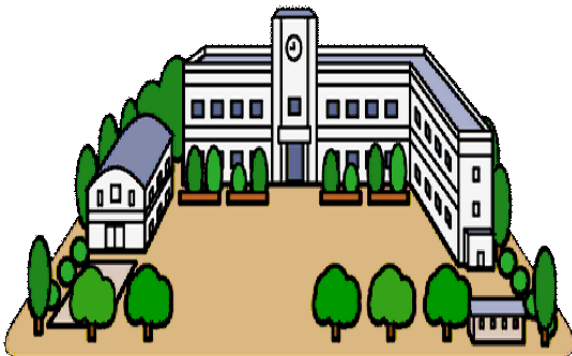
学校、家庭、地域が力を合わせ、
児童生徒の夢を実現するための力を伸ばす



「株式会社 日本設計」は

区のコンセプトを基本に新校舎と既存中学校校舎を一体化し、「児童・生徒が」「教師が」、そして「地域と」繋がる小中一貫教育校を提案しています。交流プラザを配置して連携、接続を強調しています。

今後、協議会ではこの設計事業者とともに基本設計をまとめていきます



このプロポーザル選定結果と選定委員会上野淳委員長の講評は区公式ホームページ、教育委員会ホームページに掲載しています。

第6回協議会から ~ 平成23年5月23日(月) 新泉小学校 ~

保護者
保護者の方を向え、PTA 役員の交代などで委員の入れ替えがあり、7 名の方が協議会委員に委嘱され、新たな 29 名で小中一貫教育校のための検討が進められます。



「新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会」新委員(7名)

(敬称略)

役職	氏名		
	加賀美 桜子	梅野 ちなみ	芋川 由紀子
	鈴木 恭子	羽鳥 敦子	
学校関係者	池田 弘彦		
副校長	小澤 伸生		

- 基本計画検討のためにアドバイザーとして、首都大学東京副学長の上野淳先生。杉並区都市計画審議会委員の村上美奈子先生のお二人をお招きました。今後の学校建設についての考え方、課題について映像を見ながらわかりやすくお話していただきました。

委員の意見



- 既存中学校をどう生かして、何を残していくかが大切である。
- 防災拠点として、近隣にとって大切な位置づけとなっている「震災救援所」についても考慮する必要がある。
- 神田川に隣接しているので、水害が心配。
- 校庭の芝生化は和泉小学校での実績もあるので、使い方も含めて考えてほしい。
- 学校の使い勝手が第一優先だが、和泉中は校庭も体育館も一般の利用者が多く、これらを含めてどのように使っていくのが多角的な研究が必要。



第6回 協議会の様子



委員の皆さんからのさまざまなご意見を新しい一貫校へ向けて検討を重ね、ひとつのかたちにしていきます。

第7回協議会から

～ 平成 23 年 6 月 6 日(月) ～

区内で改築された松溪中学校、天沼小学校の2校を視察



協議会では基本計画検討のために、新しい小中一貫校建設をよりよいものにしていくために視察を実施しました。

各委員は中島校長先生、山内副校長先生の説明に耳を傾け、熱心に見学しました。



屋内運動場

松溪中学校、天沼小学校はエコスクール(環境共生型学校)として、「太陽光パネル」、「屋上緑化」など環境に配慮した工夫がされています。

松溪中学校

多摩産材をふんだんに使ったやさしいぬくもりの空間、少人数対応可能な大小のスペース、広々とした「屋内運動場」、遮熱効果のある屋上プール、広くて明るいランチルームなどを見学させていただきました。



風のテラス

天沼小学校

学校の中心には「調べ学習の拠点」となるラーニングセンター(図書室・パソコン室)。地下1階には多様に利用されているランチルーム兼用のセンターコート、2階の風のテラスなど工夫がいっぱい、最新の小学校を見学させていただきました。



視察後の意見



- ・ デザインと使い勝手の融合を図ってほしい。
- ・ 色合いが明るくてやわらかい感じの配色がよかった。室内の色合いも大切。
- ・ エコスクールの機能を十分考慮して取り入れてほしい。
- ・ 水廻りが多く、機能的で、大人数で使用できるのがよいと思う。

第8回協議会から ～ 平成23年6月24日(金) 和泉小学校 ～

前回6月6日の視察で、委員の皆さんからいただいたご意見をまとめ、報告させていただきました。この報告をもとに意見交換した結果を一部抜粋してお知らせします。

- ・ 中学校は改修のみになるので、生徒が行きたくなくなるような魅力的な学校になるか心配、工夫が必要。
- ・ ふたつの学校は屋上に緑化、芝生化をしていましたが、手入れの難しさを感じました。屋上の芝生化はあまり好ましくないと思います。
- ・ 屋上に太陽パネルが設置され、小学校では屋根のような形で雨の日にも子どもが利用できるようになっていました。屋上利用は運動場の確保と緑化の両面で考えていく必要があります。
- ・ 小中一貫校になりますと、ひとつの校庭を小学生、中学生が一緒に利用するようになり、中学生の部活動、一般の方や登録団体の利用など使い方もいろいろあります。芝生化とあわせて検討が必要です。



第8回協議会では、教室の配置などの平面計画とあわせて、現在の和泉小学校の芝生の継続についても校庭利用を考慮した検討も必要ということになり、10名の委員（下記参照）からなる「校庭部会」を設置しました。

「校庭部会」委員

（敬称略）

役職	氏名	氏名	氏名
学校支援本部	吉橋 正美	伊藤 歩	
保護者	佐川 智子	榎野 ちなみ	江口 由利子
学校関係者	藤原 聡	池田 弘彦	
学校	小澤 伸生	相馬 季子	中島 好招

第1回「校庭部会」7月9日開催される。

〔 第2回は 8月1日(火)
和泉小学校で午後3時から開催予定。 〕



新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会ニュース(第3号)

平成23年7月発行

杉並区教育委員会事務局教育改革推進課小中一貫教育担当

TEL 03-3312-2111(代表) FAX 03-5307-0692

Eメール kyoiku-kaikaku@city.suginami.lg.jp

協議会の会議録は、教育委員会ホームページに掲載しています。

教育委員会ホームページ <http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp>